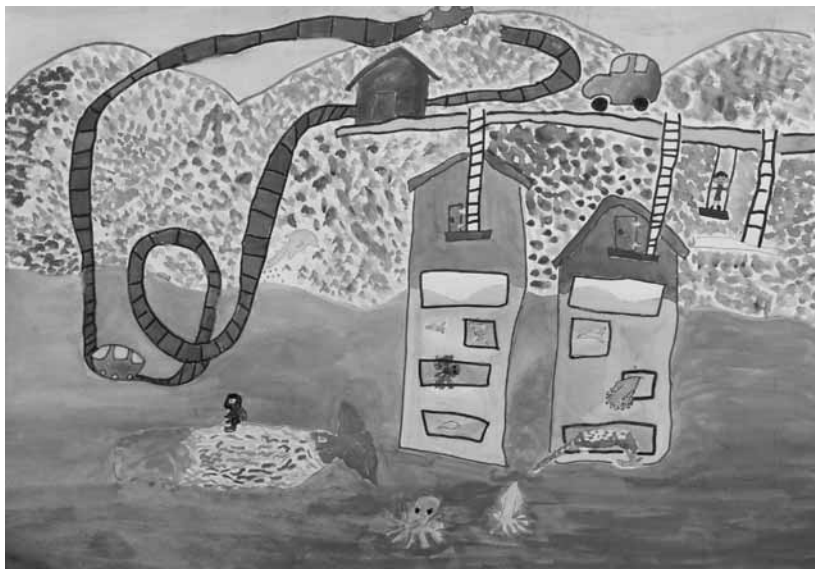


第9章

地域別整備計画

「未来の光市」絵画コンクール
まちづくり市民協議会会長賞



「海の中の町」

三井小学校 4年 白木大晴 さん

地域別整備計画

1 地域別整備計画の目的

活力と魅力にあふれた地域社会を創出するためには、地域が有する個性を活かした施策を展開するとともに、地域間の役割分担と相互連携を進める必要があります。

このため、地域の課題や特性に基づく地域別の振興方向を示すことにより、多くの市民と協働による地域づくりを推進します。

2 地域の設定

地域の設定は、新市建設計画や前期基本計画において設定した東部地域、西部地域、南部地域、北部地域の4つの地域とします。

【地域の構成】

- 東部地域…岩田・三輪・塩田・束荷・岩田立野地区
- 西部地域…浅江・島田地区
- 南部地域…室積・光井地区
- 北部地域…三井・周防・上島田地区



3 地域別整備計画

(1) 東部地域（岩田・三輪・塩田・束荷・岩田立野地区）

【特性と課題】

東部地域は、幽玄な石城山をはじめとする低い山々に囲まれた緑と田園風景が広がる自然環境豊かな丘陵地帯です。また、古くから市街地が形成されているＪＲ岩田駅周辺には、各種の公共・公益施設の集積が見られます。

本地域は、古くから優良な米や野菜の生産地として、ほ場をはじめとする農業基盤の整備や農地の集団化が進められており、食育や地産地消の推進などを通じて、農業や農村に対する関心が大きく高まる中、農業振興拠点施設「里の厨」を中心に、農業と第二次、第三次産業を融合した新たな地域ビジネスの展開や、都市と農村の交流の促進など、農業を核とした新たな価値を生み出していくことが期待されています。

また、豊かな自然環境に加え、石城山に現存する重要文化財である石城神社や国指定史跡の石城山神籠石、県指定有形文化財の旧伊藤博文邸など、多様な歴史的資源を有することから、観光・レクリエーションゾーンとしての発展が期待されています。

さらに、ＪＲ岩田駅周辺にコンパクトに集積する行政施設やコミュニティ施設、医療・福祉施設などを活かし、誰もが安心して住み続けられるまちの実現を目指した環境整備を進めていくことが求められています。

【地域の整備方向】

① 誰もが安心して住み続けられる、快適で便利なまちの形成

行政施設やコミュニティ施設、さらには医療・福祉施設が集積している地域特性を活かし、誰もが安心して住み続けられる、快適で便利なまちの形成に努めます。

都市拠点地区である「岩田駅周辺地区」では、駅を中心とした交通結節機能の充実を図るとともに、生活の機能のコンパクトな集約や良好な住環境の形成を目指して、土地区画整理事業や公共施設の整備・再配置のあり方について検討を行うほか、空き店舗の活用等を促進するなど、賑わい空間の創出や魅力の向上を図ります。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
★土地区画整理事業の実施	計画策定等	→	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■			都市政策課
★大和支所などの公共施設の整備 や再配置	計画策定等	→	→	→	→	都市政策課 関係各課
★市営溝呂井住宅の建替え	計画策定等	→	→	→	→	建築住宅課
★大和総合病院の機能強化と医療・福祉・介護・生活支援サービスの連携					→	病院局 高齢者支援課 関係各課
危険箇所への街路灯・防犯灯の設置					→	生活安全課 道路河川課

② 多様な地域資源の保全と、歴史と自然を活かしたツーリズムの推進

石城山や伊藤公記念公園などの豊富な自然環境や、地域に散在する特色ある歴史・文化資源の保全を進めるとともに、「里の厨」などとの連携による、歴史と自然を活かしたツーリズムを推進します。

地域拠点地区である「伊藤公記念公園周辺地区」では、伊藤公記念公園や「里の厨」を中心に、自然景観と調和した文化・観光機能の充実に努めます。

また、石城山神籠石の適切な保存・継承に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
石城山県立自然公園の保全		→	→	→	→	水産林業課 関係各課
石城山史跡の保存・活用とアクセス道路の整備		→	→	→	→	文化・生涯学習課
観光案内機能の充実※	検討	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■				商工観光課
伊藤公記念公園の整備と活用		→	→	→	→	文化・生涯学習課 水産林業課
観光資源のネットワーク化の推進		→	→	→	→	商工観光課
★食と農を楽しむツーリズムの推進		→	→	→	→	農業耕地課 商工観光課

③ 地域特性を活かした農業や工業など産業の振興

田布施川や束荷川流域で展開される農業や大和工業団地を中心とした工業など、多様な地域産業の一層の振興を図るため、集落営農組織等の育成や次世代型農業生産構造の確立などのほか、多様な産業活動の基盤となる道路や給配水施設の整備に努めます。

また、「里の厨」を中心に、地産地消や農業後継者の育成支援を図るなど、地域農業の振興を図るとともに、付加価値の高い商品の開発や新たな流通チャンネルの確立など、第六次産業化の推進に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
農村振興基本計画の推進						農業耕地課
農産物の生産・流通体制の確立						農業耕地課
★「里の厨」を中心とした第六次産業化の推進						農業耕地課
★自然エネルギーを活用した次世代型の農業生産構造の確立						農業耕地課
集落営農の推進と農業後継者の育成						農業耕地課
工業基盤整備の推進						商工観光課
県道光日積線や県道光上関線の道路改良など道路網の整備						道路河川課
束荷地区の配水施設の整備						水道局

地域別整備計画 一東部地域一



(2) 西部地域（浅江・島田地区）

【特性と課題】

西部地域は、島田川の下流部に位置しており、河口に広がる平野や丘陵部の住宅団地を中心に市街地が連なる、市内で最も人口が集積した地域です。また、白砂青松の虹ヶ浜海岸や水鳥が集う島田川は、本市を代表する豊かで潤いある景勝地として広く市民に親しまれています。

こうした豊かな自然に加えて、本地域には、臨海部の大規模工場や高度な技術水準を持つ中小企業群、ひかりソフトパークに立地する情報通信関連産業、先端技術型製造業など、本市の基幹産業である工業機能が集積するとともに、ショッピングモールや大型商業施設なども揃っています。

また、都市計画道路虹ヶ丘森ヶ峠線や瀬戸風線など、地域間を結ぶ路線の整備も進んでおり、本市の経済活動や日常の購買活動を支える地域として、さらなる発展が期待されています。

一方、J R光駅を中心に交通結節点としての利便性を高め、自転車や公共交通機関の利用を促進するなど、地域を囲む豊富な自然への配慮を進めるとともに、市の玄関口にふさわしい自然環境と都市環境が調和した都市景観を形成していく必要があります。

【地域の整備方向】

① 市の玄関口にふさわしい顔づくり

都市拠点地区である「光駅周辺地区」は、白砂青松の虹ヶ浜海岸へと続く松林と都市環境が一体となった独特の景観を有した地域であり、駅を中心とした交通結節機能などの利便性を高めるとともに、観光資源である虹ヶ浜海岸の保全と活用を図るなど、市の玄関口にふさわしい自然環境と都市環境とが調和した「おもてなし」の心あふれる都市景観の形成を推進します。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
★光駅前駐車場の整備	計画策定等					都市政策課
白砂青松 10 万本大作戦の推進						水産林業課
虹ヶ浜海水浴場の整備充実						商工観光課
海水浴場集客向上対策の推進						商工観光課

② 都市の活力を支える産業の振興

活気とにぎわいのある魅力的な地域づくりを進めるため、既存産業への支援や都市計画道路虹ヶ丘森ヶ峠線をはじめとした道路網等の産業基盤整備を推進します。

また、ひかりソフトパーク等への企業誘致を推進し、新たなビジネスへの育成支援に努めるとともに、周南コンピュータ・カレッジ跡施設の有効活用のため、民間活力を導入し、高等教育機会の拡充を図ります。また、浅江・島田地区の大型商業施設を核として、地域の魅力を活かした商業活動の推進に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
ひかりソフトパークへの企業誘致の推進						商工観光課
★高等教育機会の拡充						商工観光課
ベンチャー企業の育成支援						商工観光課
地域と一体となった魅力的な商業空間の形成						商工観光課 関係各課
虹ヶ丘森ヶ峠線、瀬戸風線の整備促進						道路河川課

③ 山・川・海などの貴重な自然環境の保全と活用

白砂青松の虹ヶ浜海岸や鶴羽山などの森林、また、島田川に飛来する渡り鳥や本市の固有種であるニジガハマギクなど、山・川・海の貴重な自然環境と、そこに息づく多様な生物の保全を図ります。

また、貴重な自然を、まちづくりの資源として活用し、自然を身近に感じることが出来る場や機会を整備するなど、潤いのある生活空間の創出に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
虹ヶ浜海岸の保全と高度利用						商工観光課 関係各課
松林の保全対策の強化						水産林業課
森林の適正な管理・保全						水産林業課
潮音寺山や門蔵山などの里山の再生と活用						水産林業課 文化・生涯学習課

(3) 南部地域（室積・光井地区）

【特性と課題】

南部地域は、室積半島を境として西に砂浜の室積海岸、東には岩場の伊保木海岸が広がる極めて対照的な景観を有した地域で、室積港から南東へ8.4kmの海上には有人離島である牛島があります。

白砂青松の室積海岸は虹ヶ浜海岸と並ぶ本市の大きな観光資源ですが、以前から、冬季の季節風や波浪時における海浜の侵食が顕著となっており、背後地の住民の安全確保と海浜の保全対策の両立が課題となっています。

また、本地域は、室積半島を中心に歴史的、自然的、文化的資源に恵まれるとともに、冠山総合公園や山口県スポーツ交流村、フィッシングパーク光などの多くのスポーツ・レクリエーション施設が集積していることから、観光・レクリエーションを中心とした総合的な交流ゾーンとして、本市発展の原動力となることが期待されています。

一方、光井地区には、市役所をはじめとする行政機能や教育・文化機能が集積しており、今後とも行政サービスの中心地域として、新たな時代と市民ニーズに即した機能の充実強化が求められています。

【地域の整備方向】

① 行政拠点としての機能充実

都市拠点地区である「市役所周辺地区」は、行政施設や福祉施設、教育・文化施設が集積した地区として、多様な市民ニーズに対応できる行政機能の充実を図ります。

また、施設間の機能分担と連携の強化により、市民サービスの向上を図るとともに、市民が安心して利用できるよう施設の安全性を高めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
市役所の機能強化と行政サービスの充実						総務課 関係各課
★市役所本庁舎の耐震化	1次診断 	2次診断 	検討 			総務課
あいばーく光等の福祉機能の充実						福祉総務課 関係各課
図書館や文化センター等の教育・文化拠点施設の充実						教育関係各課
学校給食センターの整備	実施設計等 	整備工事等 				給食センター
国道188号の無電柱化の促進						道路河川課

② 歴史資源や自然環境の保全と地域活性化の推進

古い歴史と町並みが残る室積半島を中心に、海商通りや峨嵋山樹林などの歴史的資源や豊かな自然環境の保全と観光の振興を図るとともに、冠山総合公園などとのネットワーク化による、観光・交流機能の強化を進めます。

また、地域拠点地区である「室積公民館周辺地区」は、(仮称)室積コミュニティセンターを中心に、地域に根差した様々な活動の活性化を図り、住民相互の絆を大切にしたい地域づくりを推進します。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
地域の文化財や天然記念物等の保全と活用						文化・生涯学習課
海商通りの保存活用と光ふるさと郷土館の充実						文化・生涯学習課
観光資源のネットワーク化の推進						商工観光課
牛島に生息するカラスバトやモクゲンジ、ヒトツバハギなど貴重な動植物の保護・育成						水産林業課 文化・生涯学習課
(仮称)室積コミュニティセンターの整備	計画策定等	整備工事等				地域づくり推進課

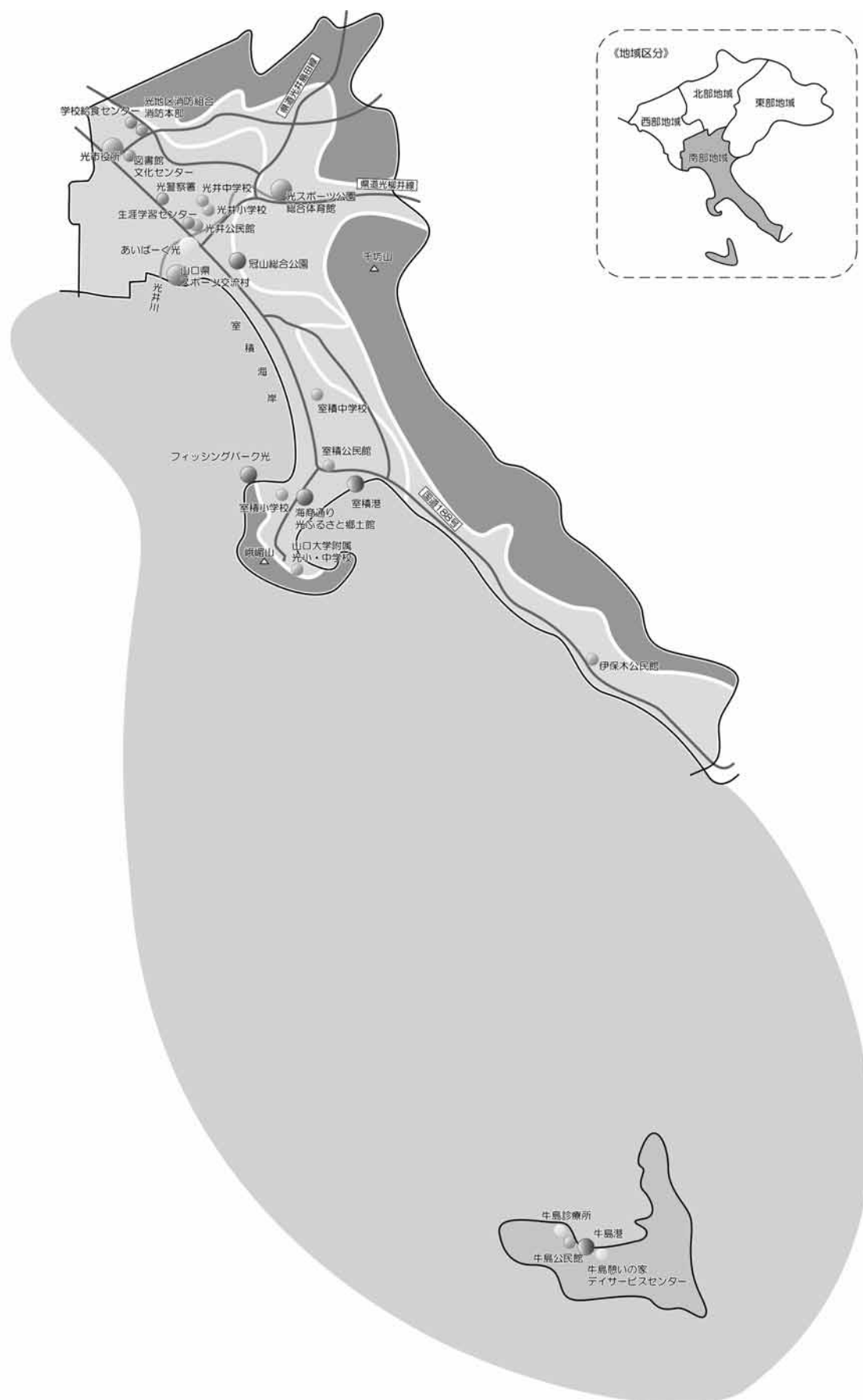
③ 自然を活用したスポーツ・レクリエーションの振興

冠山総合公園や室積海水浴場などのスポーツ・レクリエーション施設の整備充実を図るとともに、コバルトラインや峨嵋山をはじめとした豊かな自然の保全と活用、さらには、恵まれた自然を活かした市民の健康づくりや交流活動の促進に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
冠山総合公園等の機能の充実						公園緑地課
自然環境や景観と調和した海岸保全施設の整備						水産林業課
白砂青松 10 万本大作戦の推進						水産林業課
室積海水浴場の整備充実						商工観光課
森林の適正な整備・保全と市民の森自然観察林の整備						水産林業課
健康ウォーキングなど、自然を活かした健康づくりの推進						健康増進課

地域別整備計画 ー南部地域ー



（４）北部地域（三井・周防・上島田地区）

【特性と課題】

北部地域は、島田川上流の内陸部に位置しており、肥沃な農地や緑豊かな丘陵地が広がる自然環境に恵まれた地域です。このうち、新たに都市計画区域に編入された区域（小周防・立野地区）では、今後、計画的な土地利用コントロールを進め、山林や農地に囲まれた良好な住環境を維持していくことが課題となっています。

三井・上島田地区では、平成２４年秋にオープン予定の三島温泉健康交流施設を中心に、市民の憩いと健康づくりの場としての機能の充実を図るとともに、島田川の水辺空間や周防の森ロッジ、さらには岡原遺跡や周防柱松など島田川流域に点在する古い歴史・文化に根差した地域資源を融合させた、交流・ふれあい空間の創出が求められています。

また、周防地区や三井地区では、農業振興地域を中心に稲作が活発に行われており、本市の地域農業の一翼を担う地域として、引き続き、地域特性を活かした魅力ある農業の振興に努めることが求められています。

内陸部に開発した周防工業団地は、山陽自動車道熊毛インターチェンジに近接するなど利便性が高いことから、自動車部品や住宅建材、プラント部品などの加工製品を製造する企業が集積しており、地域の活性化に大きく貢献しています。

【地域の整備方向】

① 地域資源を活用した市民の交流・ふれあい空間の形成

地域拠点地区である「島田駅周辺地区」では、島田川の美しい自然景観を活用した親水空間や、三島温泉健康交流施設を活用した市民の憩いと健康づくりの場の整備を推進します。

また、三島橋の架け替えや市道岩狩線の道路改良により、地域の玄関口であるＪＲ島田駅周辺の交通環境の充実を図るなど、島田川兩岸を結んだ一体的な、交流・ふれあい空間の形成に努めます。

新たに都市計画区域に編入された区域については、良好な住環境と調和した、計画的な土地利用を推進します。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
三島温泉健康交流施設の整備と利用促進	整備工事等 →	利用促進				福祉総務課 関係各課
生態系に配慮した多自然川づくりの推進						道路河川課
岡原遺跡等の遺跡の保存と活用						文化・生涯学習課
周防の森ロッジと周辺野外活動エリアの活用						文化・生涯学習課
市道岩狩線の道路改良						道路河川課
県道光井島田線の整備促進						道路河川課
★周南東都市計画区域の土地利用	検討 ■ ■ ■ ■ ■ ▶					都市政策課

② 地域の特性を活かした農業の振興

農村振興基本計画に基づく農業生産基盤整備を進めるとともに、農業振興拠点施設「里の厨」と連携した地産地消の推進や特産品ブランドの創出など特色ある農業を展開し、都市近郊型農業の振興に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
農村振興基本計画の推進						農業耕地課
農地・水保全管理対策の推進						農業耕地課
地産地消の推進と特産品ブランドの創出						農業耕地課
耕作放棄地の有効活用						農業耕地課
農林業後継者の育成支援						農業耕地課 水産林業課

③ 高速道路へのアクセスを活かした工業の振興

道路網の整備など産業基盤の充実を図るとともに、周防工業団地については、都市計画の観点から、工業に特化した土地利用が図られるよう誘導します。

また、近接する大和工業団地との一体的な整備と活用も含め、新たな工業団地の可能性について中・長期的な視点から調査・研究を行うなど、山陽自動車道へのアクセスに優れた地域特性を活かした工業の振興に努めます。

【主要な事業例】

	後期					担 当
	H24	H25	H26	H27	H28	
新たな工業団地※	検討 					商工観光課
高速道路へのアクセス道の整備						道路河川課
工業基盤整備の推進						商工観光課

地域別整備計画 一北部地域一



まちづくり・フォトコレクション「未来に伝えたい風景」
一般の部 入賞



「夕日に染まる室積半島」（撮影場所：県道 162 号線展望台）

小西 富喜子 さん